

令和7年度下半期（令和7年10月1日から令和8年3月31日まで）における小平市下水道事業の業務の状況

1 事業の概況

令和7年度の下半期は、処理水量は10,516,947立方メートルで、前年同期の11,856,358立方メートルに比べ1,339,411立方メートル（△11.3%）減少しました。

また、収益的収支の主な収入である下水道使用料は1,089,029千円となり、前年同期の1,082,611千円に比べ6,418千円（0.59%）増加しました。資本的収支の主な収入である企業債は、下半期で619,800千円となり、前年同期の735,300千円に比べ115,500千円（△15.7%）減少しました。

収益的収支の主な支出は、流域下水道維持管理負担金651,677千円です。資本的収支の主な支出は、管渠建設改良費865,015千円、企業債償還金271,875千円です。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況

(単位：円・%)

収入					支出				
区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率	区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率
営業収益	2,993,067,000	1,292,688,201	2,884,811,373	96.4	営業費用	3,856,071,000	3,200,695,265	3,679,450,635	95.4
下水道使用料	2,118,634,000	1,089,029,411	2,181,044,163	102.9	管渠費	489,779,000	372,438,892	441,121,800	90.1
雨水処理負担金	874,000,000	203,133,000	703,133,000	80.5	流域下水道維持管理負担金	995,842,000	651,676,910	895,169,679	89.9
受託事業収益	1,000	0	0	0.0	総係費	372,109,000	185,355,012	351,934,705	94.6
その他営業収益	432,000	525,790	634,210	146.8	減価償却費	1,990,341,000	1,986,050,293	1,986,050,293	99.8
営業外収益	1,329,714,000	1,303,420,131	1,314,459,052	98.9	資産減耗費	8,000,000	5,174,158	5,174,158	64.7
受取利息及び配当金	15,167,000	15,545,056	25,431,037	167.7	営業外費用	140,397,000	75,213,644	123,488,140	88.0
他会計負担金	44,000,000	35,300,000	35,300,000	80.2	支払利息	109,108,000	48,854,189	97,128,685	89.0
補助金	20,475,000	0	0	0.0	消費税及び地方消費税	30,000,000	25,070,900	25,070,900	83.6
長期前受金戻入	1,248,919,000	1,250,831,500	1,250,831,500	100.2	雑支出	1,289,000	1,288,555	1,288,555	100.0
雑収益	1,153,000	1,743,575	2,896,515	251.2	予備費	10,000,000	0	0	0.0
特別利益	0	22,291,732	22,291,732	100.0	予備費	10,000,000	0	0	0.0
過年度損益修正益	0	22,291,732	22,291,732	100.0	-	-	-	-	-
合計	4,322,781,000	2,618,400,064	4,221,562,157	97.7	合計	4,006,468,000	3,275,908,909	3,802,938,775	94.9

(2) 資本的収支の状況

(単位：円・%)

収入					支出				
区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率	区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率
企業債	758,500,000	619,800,000	619,800,000	81.7	建設改良費	1,353,801,000	1,004,103,108	1,102,021,429	81.4
企業債	758,500,000	619,800,000	619,800,000	81.7	管渠建設改良費	1,112,073,000	865,014,593	897,311,816	80.7
国庫補助金	64,786,000	1,400,000	48,800,000	75.3	流域下水道費	241,728,000	139,088,515	204,709,613	84.7
国庫補助金	64,786,000	1,400,000	48,800,000	75.3	固定資産購入費	26,096,000	23,550,230	25,337,730	97.1
都補助金	19,684,000	14,982,000	26,397,000	134.1	固定資産購入費	26,096,000	23,550,230	25,337,730	97.1
都補助金	19,684,000	14,982,000	26,397,000	134.1	企業債償還金	509,784,000	271,875,447	509,783,966	100.0
他会計負担金	282,000,000	126,567,000	226,567,000	80.3	企業債償還金	509,784,000	271,875,447	509,783,966	100.0
他会計負担金	282,000,000	126,567,000	226,567,000	80.3	投資	300,000,000	300,000,000	300,000,000	100.0
-	-	-	-	-	基金造成費	300,000,000	300,000,000	300,000,000	100.0
-	-	-	-	-	予備費	707,000	0	0	0.0
-	-	-	-	-	予備費	707,000	0	0	0.0
合計	1,124,970,000	762,749,000	921,564,000	81.9	合計	2,190,388,000	1,599,528,785	1,937,143,125	88.4

3 補正予算の状況

令和7年度下半期の補正の主な内容は次のとおりです。

< 1号補正 >

令和7年9月11日において発生した大雨に伴うマンホール蓋の飛散並びに舗装の隆起及び破損を受け、青梅街道及び府中街道に位置する小川幹線及び小川4号幹線周辺に設置されたマンホール蓋を中心に、圧力開放能力が高い格子状のマンホール蓋に交換するため、固定資産購入費を増額しました。

(単位：千円)

収入（資本的収入）			支出（資本的支出）				
区分	当初予算額	補正額	補正後予算額	区分	当初予算額	補正額	補正後予算額
-				固定資産購入費	2,055	14,748	16,803
-				固定資産購入費	2,055	14,748	16,803

令和8年度小平市下水道事業の経営方針及び予算の概要

1 事業の経営方針

小平市の下水道事業においては、標準耐用年数（50年）を迎える下水道施設が増え、更新投資の増大が見込まれる一方、人口減少等の要因により、使用料収入の減も予測されることから、将来的な経営状況の悪化が懸念されます。

そこで、小平市下水道事業では、令和元年度に地方公営企業法を適用し、経営状況や資産の状況を的確に把握することができる公営企業会計方式を採用しました。

今後は公営企業会計に基づく各種経営指標を活用しながら、限られた予算の中で最大限の事業効果を発揮するよう効率的な事業投資を行うことで、浸水対策や地震対策、老朽化対策等の課題に対応しつつ、さらなる経営基盤の強化を目指します。

令和8年度は、小平市第二次下水道プラン後期計画（計画期間：令和8年度から令和12年度）の1年目として、重点施策となる、「浸水対策」、「施設の老朽化対策」などを引き続き実施します。「浸水対策」では、花小金井地区において1か所で雨水管きよ築造工事を行います。「施設の老朽化対策」では、小平第一処理分区の管路内調査に加えて、主に学園・喜平処理分区の改築工事等を行います。

引き続き、市民の皆様へ安定した下水道サービスを提供するため、より一層の経営の健全化に努めてまいります。

2 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

(単位：千円)

収入（下水道事業収益）				支出（下水道事業費用）			
区分	令和8年度	令和7年度	比較	区分	令和8年度	令和7年度	比較
営業収益	3,133,486	2,993,067	140,419	営業費用	4,423,579	3,856,071	567,508
下水道使用料	2,147,788	2,118,634	29,154	管渠費	557,872	427,891	129,981
雨水処理負担金	985,000	874,000	111,000	流域下水道 維持管理負担金	1,475,800	1,056,136	419,664
受託事業収益	1	1	0	総係費	409,052	373,703	35,349
その他営業収益	697	432	265	減価償却費	1,972,855	1,990,341	△17,486
営業外収益	1,337,082	1,329,714	7,368	資産減耗費	8,000	8,000	0
受取利息及び配当金	30,589	15,167	15,422	営業外費用	124,029	140,397	△16,368
他会計負担金	50,000	44,000	6,000	支払利息	112,529	109,197	3,332
補助金	25,345	20,475	4,870	消費税及び 地方消費税	10,000	30,000	△20,000
長期前受金戻入	1,229,995	1,248,919	△18,924	雑支出	1,500	1,200	300
雑収益	1,153	1,153	0	予備費	20,000	10,000	10,000
-	-	-	-	予備費	20,000	10,000	10,000
合計	4,470,568	4,322,781	147,787	合計	4,567,608	4,006,468	561,140

(2) 資本的収支の状況

(単位：千円)

収入（資本的収入）				支出（資本的支出）			
区分	令和8年度	令和7年度	比較	区分	令和8年度	令和7年度	比較
企業債	993,300	758,500	234,800	建設改良費	1,348,259	1,353,801	△5,542
企業債	993,300	758,500	234,800	管渠建設改良費	1,129,933	1,112,073	17,860
国庫補助金	0	64,786	△64,786	流域下水道費	218,326	241,728	△23,402
国庫補助金	0	64,786	△64,786	固定資産購入費	352	2,055	△1,703
都補助金	28,119	19,684	8,435	固定資産購入費	352	2,055	△1,703
都補助金	28,119	19,684	8,435	企業債償還金	509,166	509,784	△618
他会計負担金	305,000	282,000	23,000	企業債償還金	509,166	509,784	△618
他会計負担金	305,000	282,000	23,000	投資	35,000	300,000	△265,000
-	-	-	-	基金造成費	35,000	300,000	△265,000
-	-	-	-	予備費	10,000	10,000	0
-	-	-	-	予備費	10,000	10,000	0
合計	1,326,419	1,124,970	201,449	合計	1,902,777	2,175,640	△272,863

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額576,358千円については、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額76,809千円及び当年度分損益勘定留保資金499,549千円で補てんします。